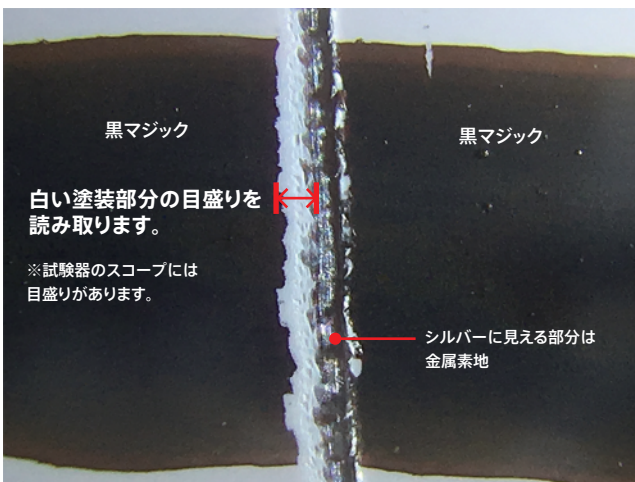
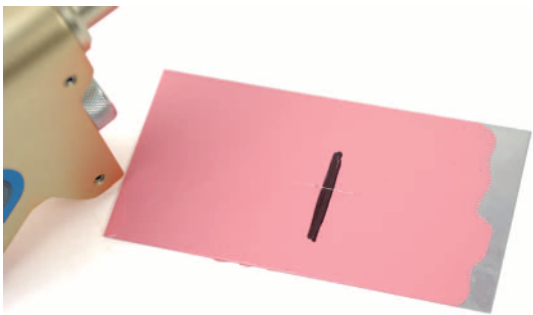
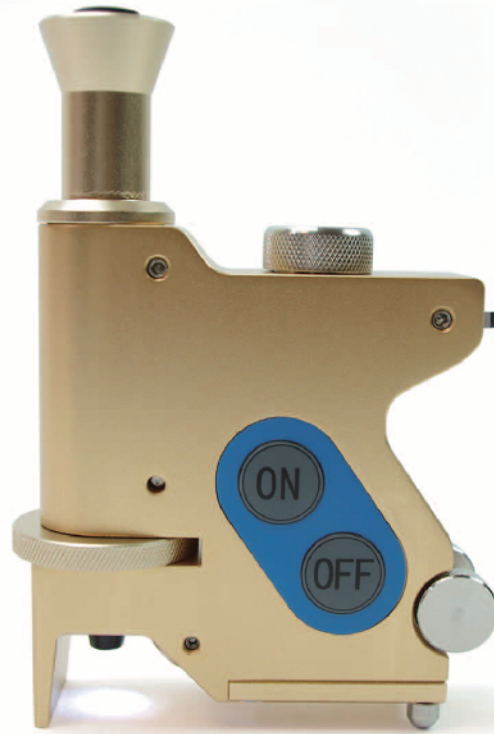


くさび形切削法膜厚計

商品コード:080



金属素地の上の白い塗装を切削した拡大写真

くさび形切削法膜厚計は乾燥した塗膜の膜厚測定に使用します。特徴は、素地が樹脂であっても測定可能であり、条件によっては多層膜の各膜厚を測定することができます。塗膜をくさび形に切削し、膜厚計に搭載された測定用顕微鏡で切削部分の目盛りを読み取り、膜厚を換算します。膜厚計は計測に必要な専用カッター（交換可）、測定用顕微鏡、照明装置が一体となっています。デジタル膜厚計で測定できなかった金属以外の素地（樹脂素地など）や多層膜の膜厚測定が可能です。

関連規格	内容	製品仕様
JIS-K5600-1-7	くさび形切削法	大きさ 約24×900×130mm
くさび形切削法	膜厚計本体	重さ 約380g
ISO2808	カッターNo.1	
ASTM D4138	フェルトペン	
	キャリングケース	

商品名	商品コード	内容
くさび形切削法膜厚計	080	本体,カッターNo.1,フェルトペン キャリングケース
カッターNo.1	080-1	カッターNo.1 (測定レンジ:20-1800 μ m・係数20 μ m)
カッターNo.2	080-2	カッターNo.2 (測定レンジ:10-900 μ m・係数10 μ m)
カッターNo.3	080-3	カッターNo.3 (測定レンジ:2-180 μ m・係数2 μ m)

※最新の価格は弊社ホームページにてご確認頂けます。仕様及び外観等につきましては予告なく変更する場合がございます。

※金属素地に白い塗膜を塗ったものをくさび形切削法膜厚計カッターNO.3で切削し、目盛り読みをしたところ膜厚は14 μ mでした。

●計測内容:7目盛り×2 μ m(係数)=14 μ m同じものをデジタル膜厚計で測定したところ、膜厚は14.8 μ mでした。